

命は一人ではいきられない。
 どんな人も、優劣などつけることのできないちがいをもっていればこそ、
 それぞれがささえあい、
 かがやきあえる。

【私がであった言葉】

昨年の2月、高校生の時にやっていたバンドのメンバーと30年ぶりに再会しました。お互いに年齢を重ねて、「年齢（とし）とったなあ！」と笑いあったものです。

バンドは決して一人では成り立ちません。上手なメンバーもいれば下手なメンバーもいます。それぞれが違いを認め合いながら練習を重ね、ライブでは一人一人が輝きます。それが最終的にはバンドとしての輝きにもなっていてゆくんですね。

昨年末に、昔のメンバーで30年ぶりにステージに立ちました。私が輝けたのは、下手な私を認め、支えてくれたメンバーのおかげと感謝しています。

岩見沢市栗沢町 報恩寺 辰田真弥